

----- (はじまり) -----

タケシ「やれやれ、地元も大変だけど、この場所もかぁ...」

アスカ「どうしたの？それ、地元の新聞？場所がどうかした？」

タケシ「あ、いえ、地元も除染とか大変なんですけど。この職場も一歩出れば汚染されているのかなあって...」

アスカ「汚染？ああ、放射能のことね？やっぱり、ここも危ないの？」

タケシ「それがよく分からなくて。このリストを見てもらえますか？」

【 m^2 あたりのベクレル数「セシウム合算(134/137)」】

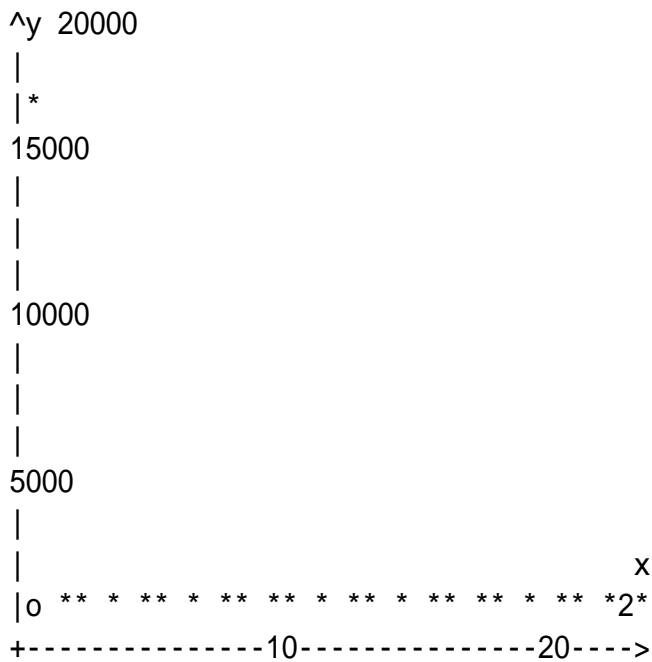
2011/03/01 ~ 2011/04/01	16600
2011/04/01 ~ 2011/05/07	570
2011/05/07 ~ 2011/06/01	148
2011/06/01 ~ 2011/07/01	36
2011/07/01 ~ 2011/08/01	53
2011/08/01 ~ 2011/09/01	17.9
2011/09/01 ~ 2011/10/03	12.2
2011/10/03 ~ 2011/11/01	6.1
2011/11/01 ~ 2011/12/01	3.3
2011/12/01 ~ 2012/01/04	8.2
2012/01/04 ~ 2012/02/02	19.9
2012/02/02 ~ 2012/03/02	12.5
2012/03/02 ~ 2012/04/02	32
2012/04/02 ~ 2012/05/01	25
2012/05/01 ~ 2012/06/01	11.1
2012/06/01 ~ 2012/07/01	6.7
2012/07/01 ~ 2012/08/01	4.4
2012/08/01 ~ 2012/09/03	10.5
2012/09/03 ~ 2012/10/01	5.5
2012/10/01 ~ 2012/11/01	4.3
2012/11/01 ~ 2012/12/03	2.6
2012/12/03 ~ 2013/01/04	5.4
2013/01/04 ~ 2013/02/01	8.6
2013/02/01 ~ 2013/03/01	39
2013/03/01 ~ 2013/04/01	64

2011/03/01 ~ 2011/04/01はヨウ素を含めると45600。

アスカ「何これ。1ヶ月単位みたいだけど」

タケシ「東京に降った事故当初から1ヶ月毎のセシウムの量ですよ。福島の原因事故当月も凄いですけど、なんかほら。最近増えてるでしょ」

アスカ「ちょっと見せて…。ふーん。確かに増えてるように見えるね。グラフにしてみようか。縦軸が降下量で横軸が経過週数ね」



タケシ「なんだ、このグラフ？地面を這っているような。うわっ！事故当時の降下量の多さはダントツだったんですね」

アスカ「それに、リストによるとセシウムだけだよね。この値は」

タケシ「何だか思考停止ですよ…」

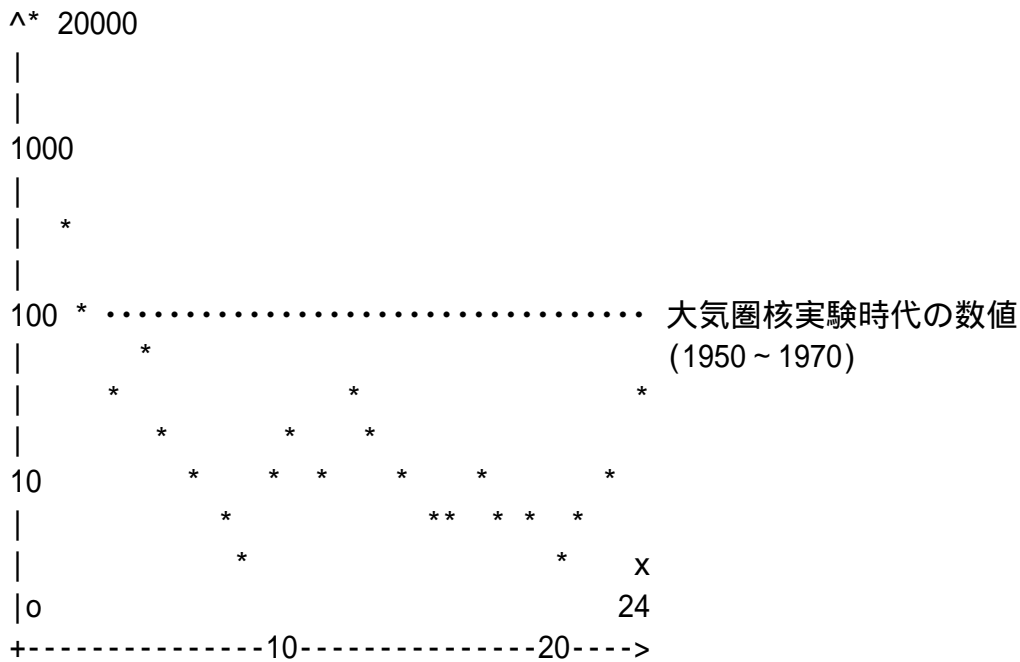
アスカ「私もちょっとビックリかな」

タケシ「最近減ってるって聞いてたんで、安心してたんですけど、グラフだと…変化ないのか…。やっぱ、大丈夫になったのかなあ」

アスカ「でも、放射能って確か、これ以下の被曝だったら大丈夫って確証はないはずだけど」

タケシ「そうです。年間1ミリシーベルトなら安全って言ってますけど、少なければ少ないほどいいらしいですよ」

アスカ「それじゃあ、対数グラフで見てみようか。縦軸だけを対数にすると小さい値もそれなりに変化が見えるわよ。えっと、ほらできた」



タケシ「あ、今度は見えてきた。最近増えているような気がしたのは正解だったのか。ふーん。対数グラフって凄いんですね」

アスカ「常用対数だから縦軸は10の冪乗よ。これだと極端に大きな数があっても感覚的に増減がわかるでしょ」

タケシ「ほんとだ。縦軸が10、100、1000って増えていってますね。えっと、事故当初の値は...」

アスカ「...やっぱり、初っ端は凄いわね。降下量がガウス分布と無理やり仮定すると、データ中で異常値と言えるのは3月、4月、5月の3ヶ月。後は急激に減ってるけど、それでも微妙にずっと被曝してるみたい」

タケシ「空間線量は事故前に近づいているみたいなんですけど、空から次々に降ってきているんだから、やっぱり元には戻らないですよ」

アスカ「そうね。それにグラフ見ると下げ止まった感じがする。これって事故から数年経っても、変わらずに降ってきてるってことよね」

タケシ「前に調べたんですけど、このグラフの縦の100の位置が核実験の時の降下量ですよ。確か」

アスカ「すると、今は核実験時代より少ない感じなんだ...。でも不安よね。なんだか周期的に春先に高くなっているような気もするし...」

タケシ「ああ。僕たちの未来はどうなっちゃうんでしょうか？」

アスカ「ん？なんか、私と運命共同体みたいな感じで言ってるけど…。そんなに運命を共にしたいなら、私の仕事分けてあげる。ほね。この資料まとめとして。もちろん、今日中にね」

タケシ「ええーっ。また残業ですか？」

----- (つづく) -----

Copyright(C) 2013 rpn hacks! All rights reserved